

菅野議員の「带状疱疹予防ワクチン接種の公費助成について」のご質問からお答えいたします。

公費助成につきましては、他の任意予防接種との負担のバランスや、令和6年度から定期接種化される新型コロナウイルスワクチン接種に係る市の財政負担及び自己負担額などを踏まえ検討を行っているところであります。

次に、「市政執行方針について」のうち「妊産婦へのタクシー料金の助成について」であります。母子手帳交付時に、体調不良や陣痛等、予定外の通院の際に利用できる、自宅から出産予定医療機関までのタクシー運賃の助成券配付を予定しております。

なお、通院時は一部自己負担がありますが、陣痛時は無料で利用できるものであります。

次に、「市政執行方針について」のうち、「放課後児童クラブの改善点について」お答えいたします。

放課後児童クラブでは、子どもたちが安全・安心に過ごせるよう職員や保護者から意見を聞き、エアコンの設置や大雪時の除雪対応等、改善を図って参りました。

また、現在、伊達小学校区の児童クラブは、小学校から離れた2施設で運営しておりますが、令和6年度に伊達小学校敷地内に施設を建設し、集約することで児童の登所時等における安全性が向上するものと考えております。

次に「教育行政執行方針について」ですが、学校における道徳教育は、特別の教科である道徳を要として、学校の教育活動全体を通じて行われております。

とりわけ、道徳の授業では、体験的な活動や話し合い活動を通して道徳的価値について考えたり、他者の意見に触れたりすることで、お互いのことを理解し、他者も尊重できる考え方を養う教育活動を進めているところであります。